第 7 回長野県ジュニアユースフットサル大会要項

1 名称

フクシ・エンタープライズ 第 7 回長野県ジュニアユースフットサル大会

2 主催

株式会社ボアルース長野フットサルクラブ

3 主管

株式会社ボアルース長野フットサルクラブ

4 協賛

株式会社フクシ・エンタープライズ

5 後援

長野県フットサル連盟

6 期日

2027 年 1 月 9 日（土）、10 日（日）

7 場所

ホワイトリング（長野市）

8 表彰

優勝チーム　優勝カップおよび賞状

準優勝チーム　盾及び賞状、3 位チームには賞状

9 特別表彰

大会得点王　記念品を贈呈（各カテゴリー）

大会優秀選手賞　記念品（各カテゴリーの準決勝進出チームを対象に 5 名選出）

大会優勝チームへ「アスレタ商品」を贈呈（各カテゴリー）

表彰チームへ「Ｆリーグ公式球」を贈呈（各カテゴリー）

10 参加資格

①長野県内のサッカーチームまたはフットサルチームに所属する選手であること。ただし、③の県外チームはこの限りではない。

②合同チームとしての参加を認める。ただ極端な勝利のみを目的とした合同チームではないこと。

③県外チーム枠として、各カテゴリー最大 3 チームは県外のサッカーまたはフットサルチーム参加を認める。

④中学 2 年生以下で構成されたチームであること。

11.　募集チーム数

U13 カテゴリー（中学 1 年生）：12 チーム（県外チーム含む）

U14 カテゴリー（中学 2 年生以下）：12 チーム（県外チーム含む）

※同一カテゴリーへの 2 チーム参加を希望する場合は、1 チームのみ参加を希望するチームを優先する。

12 参加申込

①参加申込フォームより 2026 年 12 月 4 日（金）までにお申し込みをお願いいたします。

②本大会にエントリーできる人員は、役員６名（監督、コーチ、ドクター等）および選手２０名を上限とする。

各試合に登録できるベンチ入り人数は、選手 14 名以内、役員 6 名以内とする。

③参加申込後、メンバー表を 2027 年 1 月 4 日（月）までに大会事務局へメールにてお送りください。

④登録選手および役員の変更・追加は、各チームの予選ラウンド初戦開始前およびトーナメント初戦開始前に、それぞれ 1 回まで認める。変更・追加する場合は、当該試合のメンバー表提出時までに大会本部へ申告すること。ただし、登録人数の上限を超えることはできない。

【参加申込フォーム】

https://forms.gle/rLNNL4PorV88xL6x7

13 参加費

１チーム１８，０００円（同一カテゴリ 2 チーム参加希望するチームは、先に 1 チーム分を振り込むこと）

送金先：長野県フットサル連盟指定口座　振込期限：2026 年 12 月 4 日(金)

「チーム名」で振り込むこと。
ATM で送金者名変更可能。

入金後、チーム都合で大会出場をキャンセルした場合、参加料の返金は行わない。

■長野県フットサル連盟指定口座

八十二長野銀行　[店名] 東和田支店

普通預金　　口座番号　455910

口座名　　長野県フットサル連盟

14 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」に準じて行う。以下の項目については、本大会で規定する。

①ピッチ　原則として、40m×20m とする。

②ボール　試合球：JFA フットサル公認球（試合球の準備は大会側で行う）

15 競技時間

全試合 24 分間（各 12 分間からなる 2 つのピリオド）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは 5 分間（第 1 ピリオド終了から第 2 ピリオド開始まで）とする。

16 競技方法

参加チーム数により、競技方法および試合時間等を変更する場合がありますので予めご了承ください。

【予選ラウンド】

大会側にて抽選した対戦カードをもとに、12 チームを 3 つのグループに分けてリーグ戦を行い、各グループ上位 2 チームが決勝ラウンドに進出、下位チームが下位トーナメントに進出する。グループ内の順位は勝点合計の多いチームを上位とし、勝点は、勝ち 3、引分け 1、敗け 0 とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

1)当該チーム内の対戦成績（イ：勝点合計 ロ：得失点差 ハ：総得点数）

2)グループ内全試合の総得失点差数

3)グループ内全試合の総得点数

4)下記に基づくポイント合計がより少ないチーム

(ア)警告 1 回　1 ポイント

(イ)警告 2 回による退場 1 回　3 ポイント

(ウ)退場 1 回　3 ポイント

(エ)警告 1 回に続く退場 1 回　4 ポイント

5)抽選

なお、1)の基準を適用した結果、一部のチームのみ順位が確定し、残りのチームが同順位となる場合は、残りの当該チーム間について 1)から順に再適用する。

【決勝トーナメント】

6 チームによる決勝トーナメントを行い、優勝を決定する。

【下位トーナメント】

6 チームによる下位トーナメントを行う。

【試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）】

①予選ラウンド：引き分け

②決勝トーナメントの決勝戦を除くトーナメントの全試合は、同点の場合、延長戦を行わず PK 方式で勝者を決定する。

③決勝トーナメント決勝戦：10 分間（各 5 分間からなる 2 つのピリオド）プレーイングタイムの延長戦を行い、決しない場合は、PK 方式により勝敗を決定。延長戦に入る前のインターバルは 5 分間、PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。

17 組み合わせ

【予選ラウンド】

参加チーム確定後、大会事務局にて組み合わせを決定。※12 月 11 日(金)までに組み合わせを通知する予定。

【決勝トーナメント】

予選ラウンド終了後、大会本部にて決勝トーナメント進出チームによる抽選会を実施。（大会側へ委任可能）

下位トーナメントの組み合わせ表は、予選ラウンド組み合わせ時に決定する。

18 ベンチ人数

役員６名　選手１４名

19 競技者の用具

①フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム　（シャツ、ショーツ、ソックス）をメンバー表に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。

②チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

③主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、 両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。

④前項の場合、主審は、両チームの各２組のユニフォームのうちから、シャツ　ショーツおよびソックスの　それぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

⑤靴についてはキャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのものとする。但し、ノンマーキングシューズは靴底が着色されたものも着用可能とする。

⑥ビブスについて交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し着用しなければならない。

20 警告、退場

本大会中に警告の累積が２回になった選手は次の１試合に出場できない。退場を命ぜられた選手は、次の１試合に出場できず、以降の処置については大会本部にて協議する。

21 メンバー表

メンバー提出用紙はキックオフ予定時刻の 60 分前に本部に 1 部提出する。メンバー表は、大会当日プログラムと合わせて各チームへお渡しいたします。

22 審判員等

【予選ラウンド】予選ラウンドは参加チームに帯同したユース以上の審判員が審判を行う。（主審・第２審のみ）

【決勝トーナメント】決勝トーナメントの主審・第２審は大会事務局より派遣する。

【下位トーナメント】下位トーナメントの主審は、大会事務局より派遣、第２審をチームへ割り当てる。

帯同する審判員は有資格者が好ましいが審判経験があるスタッフ・関係者も可能。予選ラウンドの審判派遣が難しい際は、申し込み時に選択する。審判員不可の場合の審判割り当ては、大会事務局より派遣する審判員とし、1 試合につき ¥1,000-のレフェリーフィーを大会当日、チームから大会事務局へ支払うことに了承すること。

本大会のタイムキーパー及び記録者は、チームへ割り当てる。選手の対応も可能とする。

23 諸行事

開場　１月９日（土）８：００　／　１０日（日）７：３０
代表者会議・開会式は、省略いたします。
競技時間　１月９日（土）　１０：００～１７：００
（第一試合のピッチ内練習は～９：５５まで）※ボール使用可能
１月１０日（日）　９：００～１７：００
（第一試合のピッチ内練習は～８：５５まで）※ボール使用可能
閉会式　１月１０日（日）　決勝トーナメント　決勝戦終了後表彰チームが参加する。

24 傷害保険

チームの責任において傷害保険（物損対応可能なもの）に必ず加入し、会場設備等を破損した
場合についても、チームの責任において保険等により対応すること。

25 その他

①会場設営は大会側で行い、会場撤収に関しては表彰チームと最終試合チームで協力して行う。

②試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは０対５またはその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。

③飲水に関して、スクイーズボトル等キャップなどで中身がこぼれない工夫がされていること。飲水後、ベンチ付近にこぼれた水は、チームが責任を持って拭くこと。

④パワープレー要員が着用するシャツは、登録されたゴールキーパーのシャツのみ許可する。

⑤試合前の公式練習は、10 分間、ピッチ内でボールを用いて行うことを基本とする。

26 問合せ先

大会事務局　株式会社ボアルース長野フットサルクラブ　担当　櫻井勇介
TEL：026-215-1231　携帯：090-4137-6113　Ｅメール：boaluz2011@gmail.com